

令和6年8月吉日

各教育委員会教育長 様
各教育事務所長 様
各小・中・高等学校長 様
関係 係 各 位

第61回石川県理科教育研究大会七尾・鹿島大会
大会委員長 井表 照雄

第61回石川県理科教育研究大会(七尾・鹿島大会)第2次案内

初秋の候、皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より石川県理科教育研究協議会の活動に、格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記七尾・鹿島大会について公開授業等の開催を目指して準備を進めてまいりましたが、能登半島地震による被災状況を踏まえて残念ながら参集しての大会をとりやめ、下記のように要項（指導案集）とWebページにて開催することとなりました。

つきましては、本県の理科教育の振興・発展のために、貴殿にご指導賜りたく、また貴職下教職員の多数のご参加をお願いいたしたく、ご案内申し上げます。

記

- 大会主題** 小・中・高をつなぐ理科教育のあり方
～ 理科の見方・考え方を軸とした主体的な探究活動を通して～
- 期 日** 令和6年10月4日（金）
（10月初旬から11月中旬、Webページで限定公開します）
- 主催等** 主催 石川県理科教育研究協議会
後援 石川県教育委員会・七尾市教育委員会・中能登町教育委員会
石川県科学教育振興会・石川県小中学校教育研究会
- 公開授業** 中能登町立鹿島小学校
中能登町立中能登中学校
石川県立鹿西高等学校
（要項による指導案発表、Webページ上での授業編集動画発表）

学校	学年	教科・科目	授業者	単元名
石川県立 鹿西高等学校	2年	化学基礎	金井 由衣	物質量と化学反応式
	2年	生物基礎	荒邦 陽子	植生と遷移
中能登町立 中能登中学校	2年	理科	山原 栄子	植物のからだのつくりとはたらき
	3年	理科	山田 喜貴	力の合成と分解
中能登町立 鹿島小学校	1年	生活科	半田 陽子	生きもの 大すき
	4年	理科	中村 江里奈	自然のなかの水のすがた
	5年	理科	佐原 友郎	花から実へ

5 分科会 「エネルギー」「粒子」「生命」「地球」 (要項による紙上発表)

エネルギー	理科の見方・考え方を軸とした 主体的な探究活動を通したエネルギー学習	森山町小 七尾中 金沢錦丘高	井上 翔太 遠藤 祐介 友安 正人
粒子	理科の見方・考え方を軸とした 主体的な探究活動を通した粒子学習	直小 芦城中 野々市明倫高	小町 成美 大江 崇太 見砂 智子
生命	理科の見方・考え方を軸とした 主体的な探究活動を通した生命学習	辰口中央小 内灘中 七尾高	太田 悠策 濱野 孝志 谷野 智了
地球	理科の見方・考え方を軸とした 主体的な探究活動を通した地球学習	河内小 森本中 穴水高	下島 安代 吉田 賢司 山上 精幸

6 記念講演 演 題 「理科の見方・考え方をはたらかせる探究の場の設定」
講 師 金沢大学 教授 松原 道男 氏
(Web ページ上での限定公開, 石川科学に講演要旨を掲載)

7 その他

- ・ 公開授業と記念講演の視聴方法につきましては、9月下旬にお知らせします。
- ・ 全体会は行いません。理科教育功労者につきましては、要項で紹介します。
- ・ 要項は10月上旬を目途に、会員に発送します。

8 連絡先

第61回 石川県理科教育研究大会 七尾・鹿島大会 実行委員会
事務局 中能登町立中能登中学校 教諭 水口 秀伸
〒929-1717 石川県鹿島郡中能登町良川け部1番地1
TEL 0767-74-8080 FAX 0767-74-8081
E-mail: nakanoto_js@school.town.nakanoto.ishikawa.jp

第61回石川県理科教育研究大会七尾・鹿島大会
実行委員長 水谷内 良郎
(中能登町立中能登中学校 校長)

このたび、第61回石川県理科教育研究大会、七尾・鹿島大会を中能登町で開催できることを心からうれしく思っております。

令和6年1月1日の能登半島地震により、奥能登地区を中心に大変な被害に遭いました。ライフラインや施設設備だけではなく、精神的にも大きなダメージを受けました。被災した皆様には、心よりお見舞い申し上げます。このような状況の中ではありますが、小学校、中学校、高等学校の理科関係者が、公開授業や分科会提案等を通して相互に学び合えることは本当に価値あることです。

今大会は、大会主題を「小・中・高をつなぐ理科教育のあり方」、副題を「理科の見方・考え方を軸とした主体的な探究活動を通して」と設定して開催します。この主題・副題に基づいた公開授業を、石川県立鹿西高等学校、中能登町立中能登中学校、中能登町立鹿島小学校で行います。そして、記念講演には、金沢大学教授 松原 道男 氏をお迎えいたします。松原教授は、人工知能の理論に基づくAIモデルによって、児童生徒の自然認識や学習プロセスの解明を行い、理科の学習を中心とした教科の学習のあり方について提案を行うとともに、同モデルを用いた学力調査と学習状況調査の関連を分析するシステムや理科の自由記述の解答を評価するシステムなどの開発を行っています。また、優れた理科授業のビデオ記録と理科授業場面に対する学習者の思考や態度の分析によって、よりよい理科授業のあり方について検討しています。児童生徒の知識や思考の視点から、理科教育のあり方について講演していただきます。

公開授業や記念講演はオンライン配信、分科会は誌面提案で行います。これらの公開授業や記念講演、分科会提案等がご参加いただく先生方の授業力向上や理科教育発展に繋がることをご祈念申し上げます。